



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年7月30日 東

上場会社名 株式会社タケエィ 上場取引所
 コード番号 2151 URL http://www.takeei.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山口仁司
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 興石 浩 (TEL) 03 (6361) 6820
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績 (平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	6,867	30.2	423	29.9	399	35.3	221	△91.1
27年3月期第1四半期	5,272	△19.5	325	△62.6	295	△64.2	2,503	465.3

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 259百万円(△89.8%) 27年3月期第1四半期 2,545百万円(448.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	9.38	9.21
27年3月期第1四半期	108.92	106.45

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	48,365	25,412	51.2
27年3月期	46,933	25,298	52.5

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 24,743百万円 27年3月期 24,622百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	8.00	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	13,390	12.6	1,070	36.3	970	36.3	465	△83.0	19.66
通期	30,000	13.8	3,000	54.8	2,800	53.2	1,530	△54.8	64.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

期中における重要な子会社の異動に関する注記

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期1Q	23,947,200株	27年3月期	23,936,400株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	292,120株	27年3月期	292,120株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期1Q	23,651,780株	27年3月期1Q	22,982,433株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見直し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提になる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」)をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期（平成27年4月1日から平成27年6月30日まで）における当社グループの業績につきましては、昨年6月末に子会社化した富士車輛株式会社による新規連結効果、1年前より営業体制を強化して取り組んできた提案型一括請負業務の収益寄与や昨年度事業立ち上げに伴い赤字となっていたグループ会社2社の黒字転換もあり、2020年東京オリンピックに向けた建設工事が未だ本格的に始まらない中、当初想定を上回る収益を計上することができました。

この結果、第1四半期における連結売上高は6,867百万円（前年同期比30.2%増）、営業利益は423百万円（同29.9%増）、経常利益は399百万円（同35.3%増）となりました。一方、昨年度において富士車輛株式会社取得に関わる「負ののれん発生益」2,400百万円を特別利益に計上していたことから、親会社株主に帰属する四半期純利益は221百万円（同91.1%減）となりました。

主なグループ会社の状況につきましては以下のとおりです。

- ・(株)タケエイ：2020年東京オリンピックに向けて期待の高まる都心の再開発は、一部商業施設の改装工事がスタートを切りましたが、オリンピック競技会場や宿泊施設等の工事については未だ本格化しない状況にあります。こうした中、昨年度より営業体制を強化して取り組んできた提案型の一括請負業務について、解体工事等を含む大型現場が数か所で稼働し、売上に大きく寄与しました。

なお、本年6月1日、収益改善に取り組んできた株式会社リサイクル・ピアを株式会社タケエイに吸収合併し、株式会社タケエイの一工場と位置付けて一体運営しています。

- ・(株)北陸環境サービス：スポット案件等が大きく寄与し、大幅増収・増益となりました。
- ・(株)ギプロ：都内再開発案件等が寄与し、高水準を維持しました。
- ・富士車輛(株)：平成26年6月末に子会社化した同社については、引き続き当初想定を上回る売上・営業利益を計上することができました。
- ・平成25年12月子会社化した東北交易株式会社、平成26年4月に廃石膏ボードリサイクル施設を開業した株式会社グリーンアローズ関東は、昨年度連結業績の足を大きく引っ張りましたが、稼働が安定し受け入れが増加傾向にあり、今期、両社ともに黒字転換しました。
- ・事業化に向けた事前調査・建設工事中のグループ会社の増加（木質バイオマス発電事業、最終処分場開発等）に伴い、立ち上げ費用が増加しました。なお、当社グループの新たな柱として事業化を進めている再生可能エネルギー分野については、領域の拡大を含めて引き続き事業化準備及び検討を進めており、グループ第一号となる株式会社津軽バイオマスエナジー（木質バイオマス発電事業）は、本年10月より売電を開始する予定です。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は48,365百万円（前連結会計年度末比1,432百万円の増加、前連結会計年度末比3.1%増）となりました。流動資産は17,614百万円（前連結会計年度末比564百万円の減少）となりました。これは、受取手形及び売掛金が525百万円減少したこと等によります。固定資産は30,202百万円（前連結会計年度末比1,983百万円増加）となりました。これは、機械装置及び運搬具が79百万円、最終処分場が80百万円減少しましたが、建設仮勘定が2,260百万円増加したこと等によります。

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は22,953百万円（前連結会計年度末比1,319百万円の増加、前連結会計年度末比6.1%増）となりました。流動負債は9,482百万円（前連結会計年度末比9百万円の増加）となりました。これは、未払法人税等が259百万円減少しましたが、短期借入金が149百万円増加及び、1年内返済予定の長期借入金が292百万円増加したこと等によります。固定負債は13,470百万円（前連結会計年度末1,309百万円の増加）となりました。これは、長期借入金が1,431百万円増加したこと等によります。

当第1四半期連結会計期間末における純資産は25,412百万円（前連結会計年度末比113百万円の増加、前連結会計年度末比0.4%増）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想に関しましては、前回予想（平成27年5月15日に発表いたしました連結業績予想）から変更ありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計基準等の改正等に伴う会計方針の変更)

1. 会計基準等の名称及び会計方針の変更の内容

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。

当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,583	10,451
受取手形及び売掛金	5,385	4,860
商品及び製品	16	12
仕掛品	712	912
原材料及び貯蔵品	596	606
繰延税金資産	334	328
未収入金	279	131
その他	279	317
貸倒引当金	△9	△4
流動資産合計	18,178	17,614
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,391	6,343
機械装置及び運搬具（純額）	3,125	3,045
最終処分場（純額）	765	685
土地	12,017	12,016
建設仮勘定	1,996	4,256
その他（純額）	861	829
有形固定資産合計	25,157	27,176
無形固定資産		
のれん	868	824
その他	224	229
無形固定資産合計	1,093	1,054
投資その他の資産		
投資有価証券	503	522
繰延税金資産	271	220
その他	1,275	1,307
貸倒引当金	△82	△79
投資その他の資産合計	1,968	1,971
固定資産合計	28,219	30,202
繰延資産	535	548
資産合計	46,933	48,365

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,547	1,484
短期借入金	1,702	1,851
1年内返済予定の長期借入金	3,367	3,660
1年内償還予定の社債	128	128
未払法人税等	435	176
その他	2,292	2,181
流動負債合計	9,473	9,482
固定負債		
社債	144	144
長期借入金	9,611	11,042
繰延税金負債	760	672
退職給付に係る負債	301	315
資産除去債務	431	433
その他	911	862
固定負債合計	12,160	13,470
負債合計	21,634	22,953
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,501	6,504
資本剰余金	7,184	6,968
利益剰余金	10,905	11,227
自己株式	△83	△83
株主資本合計	24,508	24,617
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	113	126
その他の包括利益累計額合計	113	126
非支配株主持分	676	668
純資産合計	25,298	25,412
負債純資産合計	46,933	48,365

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	5,272	6,867
売上原価	4,098	5,329
売上総利益	1,174	1,538
販売費及び一般管理費	848	1,114
営業利益	325	423
営業外収益		
受取利息	0	0
受取賃貸料	2	2
持分法による投資利益	1	—
その他	10	21
営業外収益合計	14	24
営業外費用		
支払利息	36	38
持分法による投資損失	—	1
その他	9	8
営業外費用合計	45	48
経常利益	295	399
特別利益		
固定資産売却益	12	3
負ののれん発生益	2,400	—
持分変動利益	44	—
特別利益合計	2,457	3
特別損失		
固定資産売却損	2	0
減損損失	47	—
特別損失合計	49	0
税金等調整前四半期純利益	2,702	403
法人税、住民税及び事業税	215	193
法人税等調整額	△44	△36
法人税等合計	170	157
四半期純利益	2,531	246
非支配株主に帰属する四半期純利益	28	24
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,503	221

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	2,531	246
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12	11
持分法適用会社に対する持分相当額	1	1
その他の包括利益合計	13	13
四半期包括利益	2,545	259
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,517	234
非支配株主に係る四半期包括利益	28	24

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。